



## Minami-hatoba\_1(Shirouyasu\_Suzuki)

2008-12-31

渡辺洋さんと珈琲店トップで会って雑談、その後同じ席で矢川健吾君と島村和秀君と会う。

30日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、「共発展」が上手く行かなかった例として、神話のイカロスとタイタニック号の悲劇が語られた。イカロスは太陽の熱で臘が溶けてしまったことが、またタイタニック号の悲劇は鋼鉄の強度が弱かったことが原因だという。[もう終わりに近いメキシカンセージの花](#)を撮って、仕事場に行って、日録をノートして、SNSとメールをチェックして、Blosxomblogに入れる。1時過ぎに盛りそばで昼食。2時頃、坂の下でタクシーを拾って渋谷109の前で下車。薬局でエレキパンを買って、トップ渋谷駅前店に行き、渡辺洋さんと会う。詩とか表現とかばらばらになっているとか、いろいろと雑談する。5時頃、多摩美の学生の矢川健吾君と島村和秀君が来て、渡辺さんは帰って席を交代する。コーヒーを新たに注文して、島村君たちのシナリオ「ビヨンドのあなたへ」のいくつの問題点について話す。それを二人はノートを取って聞いてくれた。6時廻って、東急プラザの蓬莱亭に行って、わたしはヒレカツ、二人はロースカツの定食を食べながら、ここでは雑談する。7時頃、タクシーで帰宅。長く話したので疲れて仮眠、眠る。10時過ぎに目覚めて仕事場に行き、SNSとメールをチェックしてから、風呂に入る。風呂から出て、林檎と乾燥芋と羊羹と一口饅頭2個とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。痛み止めを呑んだせいか、痛みは余り感じなかった。ここ二、三日ひどかった肩こりも解消している。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:46:05 - shirouyasu - No comments

2008-12-30

年賀状の宛名住所をプリントして、ポストに投函して貰う。

29日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイラムが語る車の系統樹に対して、ケートの異議が書いてあった。車が発展するためにはエンジンとかネジとかその他のいろいろなものがなくてはならないはずだという。そこで「共発展」ということになると思う。[全体に萎んできたアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックする。それから、年賀状の宛名印刷に取り掛かった。20枚ずつ印刷して、175枚を印刷した。プリンターは何事もなく動いた。麻理が買い物に行くというので、ついでにポストに投函して貰った。麻理が海老のかき揚げ天ぷらなど買ってきて、その天ぷら蕎麦を作って昼食。萎んだアマリリスの花をBlosxomblogにい入れる。麻理はおばあちゃんのところに行き、わたしは仮眠。テレビで天皇杯全日本サッカーの準決勝をうとうとしながら、渡瀬恒彦の「タクシードライバーの推理日記」と交互に見る。4時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。それから、米を研いで炊飯器のスイッチを入れ、カボチャと牛蒡を煮て、豆腐とワカメの味噌汁を作る。仕事場に行って、年賀状を出した人の一覧表をプリントして、メールをチェック。6時半廻って、カボチャの煮付けなどで夕食。食後、仮眠、テレビを点けて、「暴れん坊将軍スペシャル」をうとうとと見る。9時過ぎに仕事場に行って、来年のスケジュール帳に住所などを書き込む。10時半頃風呂に入る。出てから、林檎と乾燥芋と麻理が買ってきた一口饅頭とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は、磁気治療器を休んだから、痛みがあっても昨日ほどではない。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:13:18 - shirouyasu - No comments

### Navigation

[Previous 月](#)  
[Next 月](#)  
[Today](#)  
[Archives](#)  
[Admin Area](#)

### Categories

[All](#)  
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』](#) 清水鱧造

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年](#) 清水鱧造批評集 第二分冊

### Search

**2008-12-29**

年賀状の裏面をプリントする。

28日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、車の発展とその進化樹の枝分かれした系統が書いてあった。野菜または果物の輪切りから車は発達したのではないかという考えもあるということ。系統としては、輻（や）のある自転車のタイヤや列車の車など、輻があるが縁のない水車や扇風機など、丸い板の車であるろくろやダイヤルなどが分化して出来たということ。[窓辺で次々咲いているアゼリアの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてSNSとメールをチェックする。昨日書けなかった年賀状の言葉を書く。いろいろと具の入った煮込み蕎麦で昼食。仮眠、テレビを点けて眠る。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。アゼリアの花をBlosxomblogに入れる。年賀状を出す宛名のファイルを作る。そこで枚数が決まり、言葉を手直しして裏面をプリントする。7時頃まで掛かる。麻理がハンバーグを焼いて、あぶらげとキノコの味噌汁を作って夕食。仮眠、10チャンネル『ビートたけしが新解釈！ニッポン人の現代史「つづく。で終る物語2」』の金属バット殺人事件などをうとうとしながら見る。9時過ぎに仕事場に行き、プリントした年賀状をみて、一つの文字が間違っているに気づき、印刷した全部のはがきを訂正する。10時廻って風呂に入る。風呂から出て、林檎と薩摩芋と羊羹とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日も右股関節と大腿が痛む。仕事場に行つて「灰皿町blog日記」を書く。

00:10:42 - shirouyasu - No comments

**2008-12-28**

年賀状を作り始める。

27日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』の昨日読んだところには、人間は発展の分化を促進したり選んだりするということが書かれていたのだ。農産物や家畜の新たな種を作ったりするばかりか、石から斧を作ったりもした。そこで、車がどういう風に発明されたかが話題になっていた。[庭の水仙の蕾](#)に気がついて、それを撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックしてから、Blosxomblogに入れる。それから、年賀状を作り始めて、写真を決めて文字を入れる。昨日のおでんの残りを具にした煮込み蕎麦で昼食。仮眠、眠る。3時頃コーヒーを淹れて飲み、仕事場に行つて年賀状の言葉を書こうとしたが、適切な言葉が思い浮かばない。いろいろと考えたが止めにして、居間に行つて夕刊を見て、ご飯を炊き味噌汁を作る。それから、送られてきた「現代詩手帖」2009年1月号の自分の詩を読んだ後、大岡さん谷川さんなどの巻頭の数人の人の詩を読む。岡井隆さんの詩をよく分からないが意識のリアルという印象で面白いと思う。仕事場に行つて、今年一年の主なことを「灰皿町blog日記」から抜き出してみる。そうしているところに、麻理が刺身を買って帰ってきて、刺身と長ネギと豆腐の味噌汁で夕食。仮眠、磁気を掛けながら、全日本フィギュアスケート女子フリーを見る。浅田真央が優勝。仕事場に行つて、SNSとメールをチェック。10時半頃風呂に入る。出してから、林檎と薩摩芋とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は、右脚が痛む。仕事場行き、「灰皿町blog日記」を書く。

00:37:50 - shirouyasu - No comments

**2008-12-27**

149回目の加圧リハビリ。帰り、渋谷で紅茶などいろいろと買い物。

26日の朝、トイレで『経済の本質』を読んだが、読んだところを忘れてしまった。[アマリリスの二つ目の萎んだ花](#)を撮って仕事場に行き、Blosxomblogに入れる。それから、SNSとメールをチェックして日録をノートする。12時前に野菜のか

**Login**

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



き揚げと薩摩芋の天ぷら蕎麦を作り昼食。12時半に家を出て、坂の下でタクシーを拾って渋谷の東口駅前降りて、地下鉄半蔵門線で竹の塚に向かう。押上からの地上沿線の冬の日差しを浴びた家並みを眺めながら、北千住を過ぎ、荒川鉄橋を渡って、西新井で各駅停車に乗り換える。吹きさらしのホームで、各駅停車を5、6分待つ間の風の冷たさに震える。竹の塚で下車、タクシーで井上病院に行く。二人待って、長友先生のマッサージと加圧リハビリ。例によって、股関節以下の屈伸運動と背筋の運動。3時過ぎに終わって病院の車で竹の塚駅まで送って貰い、カフェ・フーゲツでコーヒーとチョコレートケーキ。木村迪夫さんの詩についてノートする。3時54分の電車で、西新井で急行に乗り換えて、押上から半蔵門線で渋谷で下車。東横地下の高野でニルギリとアッサムの紅茶を買って、東横本店まで歩いて行って地下食品売り場でオリーブの缶詰とハムを買って、タクシーで帰宅。夕刊を読んで、昨日のおでんを温めて7時頃一人で夕食。仮眠、磁気を掛けながら全日本フィギュアスケート女子SPを見る。10時過ぎに仕事場に行ってSNSとメールをチェックする。10時半頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。葉とサプリメント。痛みは和らいでいる。仕事場に行って、全日本フィギュアスケート男子フリーで織田信成が優勝するのを見ながら「灰皿町blog日記」を書く。

01:01:35 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-26

午前中、寺坂歯科医院で奥歯の治療。神林くん、また渡辺洋さんとメールの遣り取り。

25日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイレムが生息地とは相互依存の複雑なウェブだ、という、アームブラスターが経済も複雑な相互依存だという。しかしハイレムは発展が一般から分化して一般性になり、その一般からまた分化して、と繰り返す繰り返すことを忘れないといけないという。その単純な繰り返すをケートが受け止めて、それはフラクタルみたいだといい、筋肉が筋のねじれが細胞のねじれへと繰り返される話をする。[高いところに咲いた野ばたんの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックする。11時20分頃自転車で家を出て、西原の寺坂歯科に行く。左奥歯も痛くなっていたので、レントゲンを撮るなどして見て貰ったが何でもないので、様子を見るということ。引き続き右奥歯の治療して貰う。帰り、有村堂でコンドロイチンと血行のサプリメントを買って、パルクで野菜のかき揚げとイカと薩摩芋の天ぷら、薩摩芋などを買って帰る。ソーケンメディカルからレンタルの磁気治療器が来ていた。また神林優君からも作品データが来ていた。1時過ぎ、野菜のかき揚げとイカの天ぷらの天ぷら蕎麦で昼食。食後、野ばたんの花をBlosxomblogに入れてから仮眠、磁気治療器を掛けて眠る。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。仕事場に行って、SNSとメールをチェックして、神林君と「推薦文」について夜までに数回のメールの遣り取りをする。また、渡辺洋さんともメールの遣り取りで会って話をするようになった。7時過ぎに、おでんとほうれん草のおひたしで麻理と夕食。磁気治療器を掛けて仮眠、前に見たNHKドラマ「フルスイング」の再放送をうとうとと見る。9時過ぎ仕事場に行き、木村迪夫詩集『マキノ村・夢日記』を読む。「草霊（くさだま）」とか、「花霊（はなだま）」とかという言葉が出てくる。10時半頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋と羊羹とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。脚の痛みは和らいでいる。仕事場に行って、「全日本フィギュアスケート男子ショートプログラム」を見ながら「灰皿町blog日記」を書く。

00:45:24 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-25

72回目の骨格矯正と交流磁気シャワー。その後、Reelsで一民さんと雑談、

そして中華店でビール。

24日の朝は、トイレで『経済の本質』を読まなかった。[室内で咲いたハイビスカスの花](#)を撮って仕事場に行き、SNSとメールをチェックして日録ノート。ハイビスカスの花をBlosxomblogにい入れる。それから、木村迪夫詩集『マキノ村・夢日記』の始めのところを読む。キノコ入りきつね蕎麦で昼食。1時半前に自転車で家を出て、代々木上原駅から小田急で新宿に出て、都バスで山吹町経由で鬼子母神前で下車。道路沿いの並木は皆葉を落としていた。ソーケン整骨院に行き、安居院長の骨格矯正と磁気シャワー。正月休みの間、磁気治療器をレンタルしてもらうことにする。4時半頃終わって、喫茶店Reelsに行き、コーヒーとチーズケーキ。5時過ぎに一民さんが来て雑談。その後、都電の踏切を渡って、鬼子母神前停留所の向かいの中華店「木苑ラーメン」に行き、餃子、レバ炒めなどでビールを飲み、チャーハンを食べ、雑談の続き。7時廻って、副都心線の雑司ヶ谷駅の入り口で別れて、わたしは明治神宮前で千代田線に乗り換えて代々木上原に戻る。自転車で帰宅。麻理とちょっと話して仮眠。テレビを点けて、TBSシリーズ激動の昭和史「日米開戦と東条英機」を見る。たけしが東条を演じているのが、いい人という感じで面白かった。11時半過ぎて風呂に入る。出てから、林檎とバナナとケーキとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。痛みはかなり和らいでいる。仕事場に行き、SNSとメールをチェックして、返事を書き、その後「灰皿町blog日記」を書く。

01:47:57 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-24

『美代子阿佐ヶ谷気分』の短い批評を書いて、テレビドラマを見て、詩集『まぎれ野の』を読む。

23日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、アームブラスターの異議として、自然が共発展で互いに協力しているというが、弱肉強食の熾烈な闘争の自然界というのをどう捉えるのというものだった。ハイレムは協力も闘争も含めて、「生息地」という地域の条件との関係が重要なだと語るのだった。[満開のカニサボテンの花](#)を撮って、庭のアジサイの残ったままになっていた枯れた花の枝を剪定する。それから仕事場に行き日録をノートして、SNSとメールをチェックして、カニサボテンの花をBlosxomblogに入れる。『[美代子阿佐ヶ谷気分](#)』の短い批評を書き始める。きつね蕎麦で昼食。仮眠、テレビを点けたが眠る。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。仕事場に行き批評を書き上げて、SNSの「なにぬねの？」に書き込み、mixiで坪田君に送り、その後、「b2evolution\_blog」に入れる。7時頃、通信販売で購入したうなぎの蒲焼きとあぶらげの味噌汁で夕食。仮眠、NHKドラマ「フルスイング」の再放送をうとうとと見て、9時過ぎに仕事場に行き、木村迪夫詩集『まぎれ野の』を読み終える。東京に出稼ぎに行ったときの列車の中で村を思う詩と牧野村の風土を語る詩。10時半頃風呂に入り、出てから、林檎と薩摩芋と俵屋の羊羹とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。脚の痛みがある。仕事場に行き「灰皿町blog日記」を書く。

00:02:07 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-23

坪田義史監督作品『美代子阿佐ヶ谷気分』の初号試写をイマジカの試写室に見に行く。

22日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイレムが動物と植物の「共発展」を「協力」と言ったことに、アームブラスターが異議を唱えるところが書いてあった。[枯れたアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSと

メールをチェックする。それから枯れたアマリリスの花をBlosxomblogに入れる。野菜のかき揚げ天ぷら蕎麦で昼食。2時前に家を出てポストに手紙とはがきを投函して、ポストのところでタクシーを拾って五反田のイマジカに行く。玄関のロービーで坪田義史監督とプロデューサーの白尾さんと挨拶、しばらく待って多摩美の鈴木余位君と矢川健吾君が来て、3時前に第一試写室に行く。スタッフの多摩美卒業生の与那覇君や木村さんとも会う。それから出演している松浦くんにつき添われるように席に着く。3時過ぎに[安部慎一原作坪田義史監督『美代子阿佐ヶ谷気分』](#)の試写が始まる。「ガロ」に掲載された阿部慎一の漫画を元にした、安部慎一と同棲している美代子との阿佐ヶ谷の生活から、自分たちの生活をモデルにして描くマンガ家として行き詰まって、郷里の九州の田川に帰り、精神を患った末に、再びマンガ家として復活するまでが描かれていた。「ガロ」のマンガ家が苦闘の末に時代を生き切ったという姿が鮮やかに描かれているのに驚いた。終わった後のパーティーで、坪田君に「おめでとう」を言い、感想として、メディアで育った世代がメディアに絡み絡まれて潰され甦る人生を正面から描いた力作だと話した。坪田君の身体イメージを大胆に描いていくスタイルで、人が生きて行くときの基本になる倫理観を鋭く突いて行くところが印象に残った。6時頃パーティーが終わって、助監督の大内君がイマジカの入り口まで送ってくれて、来たタクシーを止めてくれて、降り出した雨の中をタクシーで帰宅。山手通りが渋滞しているというので、抜け道を縫って走った。帰宅して、「ガロ」のバックナンバーを探して、安部慎一の漫画が載っている号を3冊探し出した。ちょうど麻理も帰ってきて、昨日のカボチャの煮付けと麻理が肉野菜炒めとナメコの味噌汁を作って夕食。仮眠、テレビを点けてマジックショウの番組を見ているうちに眠ってしまい、10時頃起きて仕事場に行き、「ガロ」の1972年9月号の「正しき人」、11月号の「静かなピンク」、12月号の「落下傘」を見た。11時半頃風呂に入り、出たら林檎と薩摩芋とくず餅と俵屋の羊羹とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。痛み止めのせい、痛みは和らいでいる。仕事場に行って、パーティーで同席した円尾俊郎さんに、話題にしたかわなかのぶひろさんの[<映像の地下水脈#10>寺山修司がいた ゲスト萩原朔美](#)>の開催日をメールで送る。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:58:30 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-22

木村迪夫詩集『まぎれ野の』（1990）の半分を読む。

21日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、人間や動物の細胞のミトコンドリアが酸素と糖분을結びつけてエネルギーと二酸化炭素を出し、植物の細胞内の黄緑体が二酸化炭素を取り入れて酸素を出すというのも「共発展」だと書いてあった。[また一つ咲いたアゼリアの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてSNSをチェックしてから、Blosxomblogに入れる。それから前田さんに手紙と藤澤まどかさんにはがきを書く。野菜かき揚げ天ぷら蕎麦で昼食。「アタック25」を見て、宅急便がくるのを待って受け取って、仮眠、眠る。4時過ぎにコーヒーを淹れて飲み、米を研いで炊飯器のスイッチを入れる。仕事場に行って、木村迪夫詩集『まぎれ野の』（1990）を半分読む。夫を戦争で失った農村の一人の女性である母親の境涯を語る詩と父親の霊に触れようと恐山に行ったという詩と絶望的だった中学を卒業する頃を語った詩など。6時頃、カボチャと牛蒡とハスと蒟蒻を煮て、大根の味噌汁を作って夕食。仮眠、漫才のコンテスト「M-1グランプリ」の終わりの方をうとうとと見る。その後、NHKスペシャル「医療再建」の2時間番組を見る。医者診療科に於ける遍在と地域の遍在が問題になっている。医師にとっての「医療」ということの意味が問われていた。言外に楽をしてお金を儲ける医療を志向する医者が多いということが浮かぶ。11時半廻って風呂に入る。出たら、林檎と薩摩芋とくず餅とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は、右大腿が痛んだ。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:42:34 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-21

昼頃歯医者に行く。夜、仮眠の後、NHK時代劇「花の誇り」を見る。

20日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、発展は共発展によるものだと書いてあった。馬が発展するには餌になる牧草の発展が必要であり、牧草の発展には土壌の発展が必要といったように、一つだけで発展するということはないということ。まだ咲いているメキシカンセージの花を撮る。11時15分頃自転車で家を出て、西原の寺坂歯科医院に行き、先週の続きの奥歯の治療をして貰う。12時過ぎに終わって、帰りにパルケでおでんパックと野菜のかき揚げとパンなど買って、ぱぱすで歯磨きチューブと歯ブラシを買って帰宅。野菜のかき揚げ天ぷらうどんを作って昼食。仮眠、テレビのスポーツ中継のあちこちをうとうとしながら見る。3時過ぎにコーヒーを淹れて、船橋屋のくず餅を食べながら飲む。仕事場に行き、メキシカンセージの花をBlosxomblogに入れ、SNSとメールをチェックする。前田真二郎さんにメール。島村さんに「シナリオ」の感想を送る。6時前に居間に行って夕刊を見る。政府の88兆円余りという予算。6時半廻って、買ってきたおでんパックに、焼きちくわと蒟蒻と白菜を足して煮る。7時過ぎにテレビニュースを見ながら夕食。仮眠、眠る。9時前に目覚めて、NHK時代劇「花の誇り」を見る。藤沢周平の思いの絡まりと独特の地方の藩の出来事。今回は夜の林の中で男と女の殺陣の場面が珍しかった。帰ってきた麻理と会話。それから11時廻って風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とくず餅とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。朝起きたとき、歯医者に行くのでオパールモンを呑まなかったせいで、結構脚が痛んだが、午後オパールモンを呑んで痛みは和らいだ。仕事場に行き、「灰皿町blog日記」を書く。

01:04:40 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-20

71回目の骨格矯正と交流磁気シャワー、その後、「村岡由梨映像個展」に行く。

19日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、人間も胚から胎児に、それから赤ちゃんにと「一般性」から「分化」を繰り返すが、動物の種としての発展ということで、ネズミの爪、馬の蹄、コウモリの翼、クジラの鰭、人間の手ということが書かれていた。開いたカニサボテンを撮って、その後、アマリリスが咲いている窓辺を年賀状に使えるかと撮ってみる。仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックしてから、カニサボテンをBlosxomblogに入れる。途中で、きつねうどんを昼食。カニサボテンをBlosxomblogに入れた後、ちょっと仮眠して、2時半廻って、歩いて家を出て、中学校前でタクシーを拾って表参道の地下鉄明治神宮前駅の階段で下りる。表参道を歩くのは何年振りか。副都心線で雑司ヶ谷で下車、ソーケン整骨院に行く。交流磁気シャワーを浴びて、安居院長の骨格矯正を受ける。5時過ぎに終わって、オリジン弁当で弁当とおにぎりを買って、タクシーを拾って新宿5丁目の「新宿眼科画廊」の「村岡由梨映像個展 『花の起源』」に行く。多摩美卒業生の中田舞子さんたちに会う。6時前に麻理も来て、6時から由梨のこれまで作品と新作『花の起源』、それに「お楽しみ映像」として「The Snow Man」のアニメを見る。あざやかな象徴的なイメージで自己の内面を語り出していく由梨の作品を久し振りに見て、その力強さを改めて感じる。新作『花の起源』はネムちゃんとハナちゃんの似顔絵のアニメで家族紹介といった作品だった。8時前に終わって、麻理とタクシーで帰宅。麻理は井の頭通りで降りて、代々木上原駅に置いてきた自転車を取りに行き、わたしが買った弁当は野々歩たちにあげたので、わたしたちが食べる弁当を買ってきて夕食にする。眠くなって仮眠。10時半過ぎに起きて、SNSとメールをチェックして、風呂に入る。風呂から出て、林檎と薩摩芋とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。脚の痛みは余り感じなかった。

仕事場に行って、由梨にメールして、「灰皿町blog日記」を書く。

01:14:29 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-19

148回目の加圧リハビリ。夜、シナリオ「ビヨンドのあなたへ」を読み終える。

18日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、発展の“一般”から“発生する”“分化”というのを、宇宙に当てはめると、宇宙生成の雲状の物質の「一般性」「から」天体が「発生して」太陽や地球に「分化」し、更に地球が「一般性」となったところで、陸と海に「分化」したというように考えると書いてあった。植物も芽から茎と葉に分化するというわけ。[四つ咲いたアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックしてから、アマリリスの花をBlosxomblogに入れる。12時過ぎにつみれなどを具にしたうどんで昼食。1時頃自転車で家を出て代々木上原駅から千代田線で北千住乗り換えで竹の塚下車、タクシーで井上病院に行き、一人待って、長友先生のマッサージと加圧リハビリ。いつもの通り、股関節以下の関節の屈伸運動と背筋に運動。終わって表に出たら、ちょうどタクシーで来た老婆が降りたので、そのタクシーに乗って竹の塚駅に行き、カフェ・フーゲツでコーヒーとシフォン・ストロベリー。4時前に同じ駅ビルの「和幸」でヒレカツとコロッケを買って、PASUMOにチャージして、改札で間違っカードスロットに入れてしまい、ちょうど点検していた係員に取り出して貰う。54分の電車で北千住で千代田線に乗り換えで代々木上原に戻る。自転車で漢方薬局の有村堂に行き、ブルーベリーのサプリメントと蜂蜜を買って帰宅。入れ替わるように麻理が出掛ける。夕刊を見る。自動車産業の減速が報じられている。長ネギとあぶらげの味噌汁を作って、買ってきたヒレカツで一人で夕食。食器を洗っていて、愛用のマグカップの縁を割ってしまう。3年前に買ってあった代わりのマグカップを出して鍋で沸騰する。仮眠、テレビを点けたが眠ってしまう。9時過ぎ仕事場に行って、シナリオ「ビヨンドのあなたへ」を読み終える。最後に知的障害者のお祭りとビールが好きな丸木くんが御輿から落ちて死んでしまう。11日頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。右股関節がちょっと痛む。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。今日は、PASUMOとマグカップと二つ失策があった。

01:13:37 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-18

多摩美の学生島村和秀君のシナリオ「ビヨンドのあなたへ」の半分を読む。

17日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイレムの話として、「発展」ということ真剣に考えたのは19世紀の生態学者たちで、“一般”から“発生する”“分化”の四つの単語で定義できるということと書いてあった。ソーケン整骨院に今日は雨なので行けないと電話して、Reeksで一民さんと会うのも取りやめになると電話する。[咲きかけている三つ目のアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行く。日録をノートして、SNSとメールをチェックして、渡辺洋さんにメールの返事を書いてから、アマリリスの花をBlosxomblogに入れる。野菜のかき揚げうどんで昼食。仮眠、テレビを点けたが眠る。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。米を研いで炊飯器のスイッチを入れる。仕事場に行って、一昨日手渡された多摩美の学生島村和秀君のシナリオ「ビヨンドのあなたへ」の半分を読む。村の福祉施設の人たちを中心に、「下駄論者」「謎の老人」「ふるしきおばさん」「ガサネタ屋」など特異な人物たちが登場してくる作品だった。7時頃、昨日の煮物と、麻理がちくわとネギのバター炒めを作って夕食。仮眠、うとうとしながらクイズ番組を見て、その後、先週の続きの「相棒」を見る。亀山が東南アジアの国に行くことになり杉下と

のコンビが解消される。居間に行って蜜柑を食べながら「その時歴史が動いた 平安京に遷都」を見る。それから風呂に入る。風呂から出て、林檎と薩摩芋とカステラとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。やや右股関節が痛む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:32:37 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-17

寺坂歯科医院に行って奥歯の治療をして貰う。

16日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』は、第二章の「発展の本質」に入った。四人が集まって、ハイレムが話すのをアームブラスターが録音する。「発展は本質的变化だ」という。動物の胚の成長、植物の芽の成長、火山の噴火、砂州の形成などなど。朝食前の9時過ぎに寺坂歯科に電話して11時40分の予約を取って、新聞を読みながらの朝食の後、トイレに行く。[日に当たったアゼリアの花](#)を撮る。11時20分頃自転車で大山の寺坂歯科医院に行く。痛む右下の奥歯をレントゲンに撮って、歯石を取ってから治療。12時過ぎに終わって、帰りにパルクで大根とメカジキとシイタケなどいろいろと買って帰宅。買ってきた野菜かき揚げ天ぷらで天ぷらうどんを作って昼食。仮眠、前に見たことのある「新・京都迷宮案内」をうとうとと見る。4時前にコーヒーを淹れて飲む。米を研いで炊飯器のスイッチを入れる。仕事場に行って、日録をノートして、アゼリアの花をBlosxomblogに入れる。それからSNSとメールをチェックする。mixiのla takeさんの日記から[「しーなねこの記録」の「癩癩玉の話」](#)を読み、面白いので、「なにぬねの？」にリンクする。6時頃になって、メカジキと大根とシイタケと蒟蒻と竹の子を煮て、豆腐とワカメの味噌汁を作って、7時頃一人で夕食。仮眠、眠ってしまい、10時頃目が覚める。仕事場に行ってSNSの「なにぬねの？」を見ると「比呂美一毛を抜く話」のvimeoが「private」の設定になっているという副羊羹さんのコメントがあって、野々歩に電話して設定を解除をして貰う。それから風呂に入り、出て、リンゴを食べていると麻理が疲れた顔をして帰ってくる。温めた牛乳を飲みウエハースと煎餅を食べながら話を聞く。歯が痛むので痛め止めなどの薬を呑み、サプリメントも。脚の痛みは和らいでいる。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:21:54 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-16

多摩美映像演劇学科の二つの卒業公演を見る。

15日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイレムの自然に学ぶということに対して、アームブラスターが貨幣について質問して、それに答える話しは途端に難しくなって理解できなかった。[野ぼたんの花](#)を撮って、仕事場に行き日録をノートして、SNSとメールをチェックする。野々歩から[「比呂美一毛を抜く話」](#)をvimeoに入れたというメッセージが来ている。

<http://www.vimeo.com/2502167>

野ぼたんの花をBlosxomblogに入れてから、[「鈴木志郎康Web公開映像作品リスト」](#)に書き込む。12時頃きつね蕎麦で昼食。1時頃家を出て、坂の下でタクシーを拾って渋谷の109前で下車。田園都市線で二子玉で降りて、そこからタクシーで多摩美上野毛キャンパスへ行く。2時から4時まで演劇スタジオで卒業公演の一つ萩原健矢作三ツ木孝輔恵出「遺言はハロー☆ワールド」を見る。魂を集めるロボットのせいで、24ヶ月経っても妊婦から赤ん坊が生まれなくなっているという状況で、そのロボットを壊すか生き伸ばさせるかを、パンティを武器に闘うという奇想天外な話のドラマだった。会場で石井さんと河原さんに会い、終わって河原さんの研究室でお茶をご馳走になり雑談する。それから助手たちのいる研究室に行き、助手の山本圭太君、副手の鈴木余位君、神林優君たちと親子丼を出前で取って歓談しながら

一緒に食べる。それから、講堂に行って、6時から9時までの3時間、もう一つの卒業公演サミュエル・ベケット作田山仁演出「ゴドーを待ちながら」を見た。今年の卒業生たちはわたしにとって最後の1年生だった連中で、顔を覚えている学生が何人かいた。終わって、研究室に戻って、鈴木余位君や2年生の矢川健吾君たちと話しをして、10時過ぎにタクシーを呼んで貰って帰宅。野々歩が今週末からの由梨の個展で使う映写機を点検に来る。11時頃風呂に入る。風呂から出て、林檎と薩摩芋とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。痛み止めを呑んだので足の痛みは余り感じなかったが、疲れて歯が痛み出した。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

02:16:35 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-15

前田真二郎作品『日々"hibi"13 full moons』をもう一度見て、コメントを書く。

14日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、自然が人間の生活の基礎になっている。合金を作るにも、建造物を造るにも、パンを作るにも自然の働きにしたがっているのだから、経済も自然から学んで自然に従うのがいい、とハイレムが語るどころが書かれていた。[二つ目のアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックして、アマリリスの花をBlosxomblogに入れる。前田真二郎作品『日々"hibi"13 full moons』を半分まで見て、きつね蕎麦を作って昼食。仮眠、ちょっと眠ってから、12chの「黒豆なんとか」という刑事物をうとうと見る。4時頃、米を研いで炊飯器のスイッチを入れ、コーヒーを淹れて飲む。仕事場に行って、『日々"hibi"13 full moons』の後半を見て、頼まれたコメントを書く。昨日のカボチャの煮付けを温めて、黒豆の佃煮と大根の味噌汁とで夕食。食べ終わったところに麻理が帰ってきて、自分でハムエッグを作って、納豆で夕食にしている。仮眠、「ダーウィンが来た キタキツネ母娘の子育て」、「篤姫」最終回を見て仕事場に行き、コメントを見直して、メールで前田さんに送る。風呂に入る。風呂から出て、林檎と薩摩芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は、股関節の痛みは和らいでいる。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:11:24 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-14

『むらに生きる 減反騒動記』を読み終え、前田真二郎映像作品のDVDを見る。

13日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイレムによれば、「economy」という言葉を始めに使ったのは植物学者で、植物群生を研究していた使ったという。「自然の経済」ということだったが、ハイレムが考えているのは「経済の自然nature（本質）」ということになる、と書いてあった。つまり、この本の主題が出てきたというわけ。[メドウセージの今年最後の花と思われる花](#)を撮って仕事場に行く。日録をノートして、SNSをチェックする、メドウセージの花をBlosxomblogに入れる。それから、小説「続・減反騒動記」を読み終えて、『むらに生きる 減反騒動記』を全部読み終える。木村迪夫さんは減反には反対で、割り当てられた減反をやらなかったら、村の人たちからペナルティを払わされたということが、夏夫という主人公を立てて小説に書かれていた。この本は20数年前に刊行されたものだが、今でも減反政策は続けられているようだが、Webで見たら、減反しない農家が増えて「減反政策は行き詰まりを見せている」とあった。また、12月11日の東京新聞に三井物産戦略研究所長寺島実郎という人が「『農』で新産業を開発せよ」と語っていた。つまり、株式会社で農業が出来るようにしろ、ということ

で、小規模農家を潰して、年収500万くらいの社員にするという。ちょうど『むらに生きる 減反騒動記』を読んでいたので、この記事を読んで「農業一本で生きたい」という木村さんのような人たちはどうなるのだろうと思った。1時過ぎに、シメジ入りの蕎麦を作って昼食。仮眠、クラブワールドカップ・サッカーの試合をうとうと見る。4時頃コーヒーを淹れて飲む。仕事場に行って、前田真二郎映像作品のDVDを見る。「日々2008年8月」「昨日と明日の間」「Wedding」。6時過ぎにカボチャと牛蒡を煮て、大根の味噌汁を作って。7時過ぎに一人で夕食。仮眠、「グランプリ・ファイナル」を見る。浅田真央が優勝。仕事場に行ってDVDの残りの作品を見る。「Imaginary Chuya」という作品は中世の詩を元にした演劇的な作品だった。10時半頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とカステラとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は股関節なかなか痛み。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:37:05 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-13

147回目の加圧リハビリ。夜は、テレビで「グランプリ・ファイナル」を見る。

12日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、「ecology」と「economy」の語源のことが書いてあった。要するに生態学と経済学は重なっているということ。[水仙の芽が出ている](#)のを撮る。仕事場に行って、日録をノートして、SNSとメールをチェックする。水仙の芽をBlosxomblogに入れる。去年は12月11日に撮影していた。きつね蕎麦を作って昼食。1時前に自転車で家を出て代々木上原駅から千代田線で北千住乗り換えで竹ノ塚下車。タクシーで井上病院に行き、長友先生のマッサージと加圧リハビリ。股関節以下の関節の屈伸運動。これまで腹筋の運動だと思っていたのは背筋の運動だった。3時過ぎに終わって、病院のマイクロバスで竹の塚駅に送って貰って、カフェ・フーゲツでコーヒーとケーキ、シフォン抹茶。54分の電車で北千住乗り換えで千代田線で代々木上原に戻る。途中、日比谷から赤坂まで熊本大学のチアガールたちがどやどやと乗ってきて車内が賑やかになった。代々木上原駅から暗くなった道を自転車で帰宅。帰宅して直ぐにご飯を炊き、メカジキと大根とシイタケを煮て、豆腐とワカメの味噌汁を作って、日本語学校から帰っていた麻理と夕食。仮眠、うとうとと手品番組を見て、続けてフィギュアスケートの「グランプリ・ファイナル」を見る。仕事場に行って、小説「続・減反騒動記」をちょっと読んで、11時頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。リハビリに行ったのと痛み止めを呑んだので痛みは余りなかった。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:41:23 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-12

『むらに生きる 減反騒動記』の中の小説「減反騒動記」を読む。

11日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、ハイラム4世の「自然から学ぶのが経済の発展の道筋」ということが書いてあった。ビーバーが木片でダムを作ると、人間がコンクリートでダムを作るのは、神から恵まれた能力という点で同じことで、一方を自然の営みといい一方を人工と区別することはない、物ではなくプロセスを見る、という。アームブラスターはハイラムが語ることを録音する。[今朝咲いたハイビスカスの花](#)を撮って仕事場に行って日録をノートして、SNSとメールをチェックしてから、Blosxomblogに入れる。それから、『むらに生きる 減反騒動記』を読み、その中の小説「減反騒動記」へと読み進む。減反をやらなかった主人公の夏夫とテルさんの二人が村の中で問題になる顛末が書かれている。野菜のかき揚げ天ぷら蕎麦を作って昼食。仮眠、「新・京都迷宮案内」の再放送をうとうと

と見る。途中で、前に見たことがあるのに気がつく。3時半にコーヒーを淹れて飲む。米を研いで炊飯器のスイッチを入れる。仕事場に行って、小説「減反騒動記」を読む。夕刊を見る。麻理がおばあちゃんのところから帰ってきて、ステーキを焼いて、ほうれん草と焼き茄子を添えて、豆腐とワカメの味噌汁で夕食。仮眠、ちょっと眠った後、NHKドラマ「七瀬ふたたび」の最終回を見る。超能力の子供たちは一人を除いて全部死んでしまう。仕事場に行って、小説「減反騒動記」を読み、10時半頃風呂に入る。出てから、林檎と乾燥芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は、午後から両脚に痺れが出る。仕事場に行って、「現代詩手帖」の校正のfaxを見てから「灰皿町blog日記」を書く。

00:26:09 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-11

70回目の骨格矯正と交流磁気シャワー、その後「Reels」で一民さんと雑談。

10日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、アームブラスターが自然を模倣することは、別のやり方で自然を搾取することになるのではないかと、生物模倣法を研究しているハイラム4世は「生物を模倣するのは経済発展の一形態なのだ」と答える。「経済と生態系の二つの作用する原則は同じなのだ」という。「私自身の生物模倣の仕事は、経済学を自然から学ぶことだと言っていいのです」と書いてあった。晴れ上がった晩秋の青空の下、10時過ぎに自転車で小林医院に行って、診察して血圧測定して貰い、処方箋を貰う。一人しか待たなかったので直ぐに済んだ。慶応堂で薬を買い、パルケに行って、ほうれん草、バナナ、リンゴ、牛蒡、あぶらげ、パン、野菜のかき揚げ、メカジキ、牛乳などを買って自転車で帰る。[すっかり開いたアマリリスの花](#)を撮って、仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックする。アマリリスの花をBlosxomblogに入れる。きつね蕎麦で昼食。1時半前に、また自転車で家を出て、代々木上原駅から小田急で新宿に出て。2時3分の61系豊島車庫行きで散り始めた銀杏の黄葉の目白通りを行って鬼子母神前で下車、ソーケン整骨院に行く。安居院長が骨格矯正を丁寧にやってくれて、左の首の痛みが取れる。その後交流磁気シャワーを受ける。4時半廻って、歩いて都電鬼子母神前停留所前の「Reels」に行く。マスターとコーヒーの話しをして「ReelsBlend」のコーヒーを300グラム買う。そこに鈴木一民さんが来て雑談。木村迪夫さんの『むらに生きる 減反騒動記』を読んでいるという話しをすると、木村さんが小規模農家として闘っているということに比べて、一民さんは小出版社として闘っているということだった。6時になって地下鉄副都心線で雑司ヶ谷から明治神宮前で千代田線に乗り換えて代々木上原に戻り、自転車で帰宅。麻理がシメジや豆腐などいろいろな具が入ったオムレツを作って、あぶらげの味噌汁で夕食。夕刊を見てから仮眠、ちょっと眠ってから、「相棒」を見る。9時過ぎに仕事場に行ってSNSとメールをメールをチェックする。それから、11時頃風呂に入る。風呂から出て、林檎と乾燥芋とカステラとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は、痛みは殆ど無いが右大腿は重い。仕事場に行き、「灰皿町blog日記」を書く。

00:56:06 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-10

引き続き『むらに生きる 減反騒動記』を読む。

9日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』には、アームブラスターの姪のホーテンスの新しい友達の環境研究というのが生物模倣法biomimicryだということが、編集者のケートの説明で書かれていた。biomimicryというのは、植物の葉とか蜘蛛の巣とかのように生物が作り出すものが自然に還るように人工物を作るとことのこと

ようだ。[咲きかけたアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックしてから、アマリリスの花をBlosxomblogに入れる。それから、詩に手を入れて、「現代詩手帖」編集部にもメールで送る。蕎麦を茹でてきつね蕎麦で昼食。仮眠、「新・京都迷宮案内」をうとうとと見る。途中から、以前に見たことがあるのに気がついた。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。仕事場に行くと、昨日に引き続き木村迪夫著『むらに生きる 減反騒動記』を読む。兼業農家であることは恥じないが、農業一本にもどりた、と書いてあった。6時頃夕刊を見た後、大根の味噌汁を作り、シメジと豚肉で生姜焼きにする。出来たところに麻理が桜美林大から帰ってきて、一緒に夕食。仮眠、「クローズアップ現代 空幕長論文はこうして発表された」を見て、「最終警告！たけしの本当は怖い家庭の医学」を見る。野々歩が16ミリフィルム用のビューアとリワインダーを取りに来る。仕事場で『むらに生きる 減反騒動記』を読む。10時過ぎに風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。痛みはそれほどでないが右大腿が重い。麻理とちょっと会話。仕事場に行くと「灰皿町blog日記」を書く。

00:25:33 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-09

木村迪夫著『むらに生きる 減反騒動記』を読む。

8日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』に登場する人物たちは若い男女ではなく、年配の元雑誌編集者や中年の動物行動学者や環境学者だった。今日読んだところでは、アームブラスターという元雑誌編集者の家に4人が集まって、小さなパーティが始まるころだった。アームブラスターは『市場の倫理 統治の倫理』を纏めたと書いてあったが、この本はJ・ジェイコブスの著書で日本語訳もある。[全体の姿を現したアマリリスの蕾](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてからSNSとメールをチェックする。前田真二郎さんから新たに再生可能なDVDが届いたのでeMacで頭のところを再生してみた。アマリリスの蕾をBlosxomblogに入れる。それから、先日書いた詩に手を入れる。きつね蕎麦で昼食。仮眠、「新・京都迷宮案内」をうとうとと見ていたが眠ってしまう。3時廻ってコーヒーを淹れて飲む。仕事場に行くと、木村迪夫著『むらに生きる 減反騒動記』を読む。1970年代の政府の減反政策を受け止めた農村の問題点の実情が子細に書かれている。米が余るから減反させながら、冷害で米が不足したら韓国から輸入するという政策の矛盾を批判している。ご飯を炊いて、6時過ぎにワカメの味噌汁を作り、大根と帆立とコンチャクを煮て夕食。仮眠、「主水之助七番勝負」の最終回を見て、続けてクイズ番組「Qさま！脳力検定」を見る。9時過ぎに仕事場に行くと、『むらに生きる 減反騒動記』を読む。10時廻って風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。右の大腿が痛むがそれほどではない。仕事場に行くと、「灰皿町blog日記」を書く。今日はわたしが6歳の時、太平洋戦争が勃発した日だ。戦災で焼けた家の居間の鴨居のところ置いてあったラジオが朝開戦を告げていたのを覚えている。

00:14:40 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-08

冬の日差しが部屋一杯に差し込む。

7日の朝、トイレで読んだ『経済の本質』は、ニューヨークのカフェテリアでの若い男女の会話から始まっていた。この本は小説のように展開するらしい。女友達の新しい恋人がエコロジストということだ。ゆっくりと新聞を読みながらの朝食が終わる11時頃になると、晴れていれば、冬の日差しが部屋一杯に差し込む。過ぎ去った日々が頭にちらつく。庭に出て[芍薬の黄葉](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてSNSとメールをチェックして、黄葉をBlosxomblogに入れる。海老のか

き揚げ天ぷら蕎麦で昼食。仮眠、福岡マラソンを見ているうちに眠ってしまって、ゴールを見なかった。4時頃、麻理に加圧バンドでリハビリ運動をやって貰う。股関節以下の屈伸運動と腹筋の運動。麻理にマッサージをして貰う。コーヒーを淹れて飲み、仕事場に行って、『光る朝』についての文章を書く。麻理がインプロに行った後、6時半頃豆腐とワカメの味噌汁を作って、ジャガイモと人参とハムのオムレツを作り夕食。仮眠、NHK「ダーウィンが来た 駝鳥」「篤姫」と見て、仕事場に行き、木村迪夫著『減反騒動記』の始めのところをちょっと読む。11時近く風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とゼリー菓子とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は右股関節が痛む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:40:00 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-07

木村迪夫詩集『光る朝』について書き始める。

6日の朝からトイレでジェイン・ジェイコブズ著香西泰・植木直子訳『経済の本質』を読み始める。始めに、硬直した経済学を現実に触れさせるということ、人間は自然の一部であること、などと書かれていた。[蕾から顔を出したアマリリスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックして、アマリリスの花をBlosxomblogに入れる。1時頃、お歳暮に貰ったさくら蕎麦というのを茹でてざる蕎麦で麻理と昼食。仮眠、うとうととサッカー鹿島アントラーズ対コンサドーレ札幌の前半を見る。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲み、仕事場に行って、気になるのでサッカーの後半を見る。鹿島が勝ってJ1で優勝ということ。解説者は、鹿島が追われる立場の苦しいときもあった大変な優勝だったと興奮しているが、よく分からないが、興奮は伝わってくる。Jリーグのチャンピオンフラッグや銀皿を初めて見た。その後、木村迪夫詩集『光る朝』について書き始めて、10月半ばから飛び飛びにノートなど取って3回読んだことを書いた。批評というより、わたしにとって曖昧な姿で存在している木村迪夫という詩人をはっきりさせたいという気持ちなのだ。7時頃、麻理がアジの干物と子持ちシヤモを焼いてワカメの味噌汁を作って夕食。仮眠、NHKスペシャル「あなたは死刑を言い渡せますか ドキュメント・模擬裁判員制度」を見る。裁判員制度と死刑宣告とが結びついているところに問題があることが分かった。仕事場に行って、「小川プロ」が1975年頃、木村さんの家の隣に引っ越したことを調べる。ちなみに、木村迪夫は「現代詩大事典」には載ってなかった。10時半頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とカステラとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。右大腿が痛む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:20:37 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-06

前田真二郎映像作品『日々"hibi"13 full moons』をDVDで見る。

5日の朝、トイレで『もっとも美しい数学 ゲーム理論』を読み終えた。最後に、ゲーム理論がすべてを統合して、物質から人間に行動までを繋ぎ目無しに、「自然の法典」として、宇宙全体を理解することを可能にする、と書いてあった。[窓辺に咲いたハイビスカスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートして、SNSとメールをチェックする。コメントを書いたりメールに返信を書く。1時過ぎにきつねうどんを作って昼食。仮眠、「新・京都迷宮案内」をうとうとしながら見る。3時過ぎにコーヒーを入れて飲む。仕事場に行って、帯文を書くために送られてきた前田真二郎映像作品『日々"hibi"13 full moons』（2005年96分）をDVDで見る。月の運行に従って、満月の日は深夜0時に、半月の日は朝6時に、新月の日は正午に、次の半月の日には18時にと、それぞれの日に作者がいるところで15秒づつ、366日に渡って撮影した映像作品だ。作者が住んでいる岐阜から、作者が訪れたチベッ

ト、ネパール、オーストリア、東京などへ行って撮影された、室内や風景や花や車窓や人物などの様々な映像が、夜から昼へ、昼から夜へと、月齢の一月が一日に還元されて展開することで、時間と空間が、15秒と366日、日常の情景と旅の移動と、単純でありながら微細に変化するリズムを作り、意識を越えた表現が実現されている。2005年の山形ドキュメンタリー映画祭で見たが、改めて見て刺激的で非常に面白かった。7時頃、わたしがジャガイモの味噌汁を作り、麻理がタラコと鮭を焼いて夕食。仮眠、NHK番組「新トーキョー人の選択 “婚活” わたしの幸せ探し」をうとうとと見ているうちに眠る。9時半廻って仕事場に行ってSNSとメールをチェック。10時半過ぎに風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋と饅頭とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は痛みが和らいでいる。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:41:30 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-05

木村迪夫詩集『光る朝』の二つの詩を読み、続けて詩集『喪牛記』を読む。

4日の朝、トイレで読んだ『もっとも美しい数学 ゲーム理論』には、物理学は物質の数学だが、ゲーム理論はその先の生物から人間の行動の数学だということが書いてあった。庭の朝顔の枯れた蔓を切って鉢を片づけて、そこに蕾を付けたカニサボテンの鉢を置き、[赤く色づいたカニサボテンの蕾](#)を撮る。仕事場に行って日録をノートして、SNSとメールをチェックする。カニサボテンをBlosxomblogに入れる。それから、先日お祝いの会に来てくれた21人の人たちにバラの写真を入れた礼状を書いてプリントする。その途中で、かき揚げ天ぷらうどんが出来たというので昼食。仮眠、「新・京都迷宮案内」をうとうとと見る。3時過ぎに、この前Reelsで買ってきたコーヒーを淹れて飲む。ちょっと酸味のあるコーヒーだった。仕事場に行って礼状のプリントを終えて、自分の名前だけ筆ペンで書く。ポストに出しに行こうと思ったが脚が痛いので麻理に出してきて貰う。夕刊を見る。また仕事場に行って、木村迪夫さんの二つの詩をノートを取って読み、詩集『光る朝』を三度読み終える。続けて詩集『喪牛記』（1982年刊）を読む。農村の女性の生命的なたくましさと、年老いた人や若くして自死した人の幾つかの葬式の詩で、無名の農民の死を語っている。詩集の題名の詩は、喪った家畜の牛が鼻から血を滴らせて戻ってきたという夢が語られていた。農業の機械化が進むときの複雑な意識が語られていると思った。『喪牛記』の最後に黒田喜夫の木村さんに贈った詩が載っていて、『光る朝』にそのことを思い出している詩がある。7時過ぎに、ハンバーグと豆腐とワカメの味噌汁で夕食。食器を洗った後、仮眠、NHKドラマ「七瀬ふたたび」を見て、ちょっと眠る。10時過ぎに仕事場に行き、麻理の原稿の目を通したりして、「灰皿町blog日記」をここまで書く。11時頃、風呂に入り、出てから林檎と乾燥芋とカステラとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は、両脚に痺れが出たり引いたりした。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:35:51 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-04

黄葉した銀杏並木の目白通りをバスで行って、69回目の骨格矯正と交流磁気シャワー。

3日の朝、トイレで読んだ『もっとも美しい数学 ゲーム理論』には、ゲーム理論は物理学が蒔いた種から生まれたということが書かれていた。花束の花瓶を日角に出して、[赤いバラの花](#)を撮って仕事場に行き、SNSとメールをチェックしてから日録をノートする。花束のバラの花をBlosxomblogに入れる。木村迪夫さんの詩の一つ読む。12時頃一民さんと電話で話す。今日は時間がなくReelsに来ないということ。ネギと薩摩揚げを具にしたうどんを作って昼食。1時半前に自転車で家を出

て代々木上原駅から小田急で新宿に出て、白61練馬車庫行きの都バスで、ケヤキ並木の早大通りを過ぎて、江戸川橋から坂を登って、銀杏並木が黄葉した目白通りを行って、鬼子母神前で下車、ソーケン整骨院に行く。今日は、先に交流磁気シャワーを浴びて、それから安居院長の骨格矯正を受ける。4時半に終わって、喫茶店のReelsには行かずに、副都心線雑司ヶ谷駅の目白通り沿いの入り口から四つのエスカレーターでホームに降りる。明治神宮前で千代田線に乗り換えて代々木上原の戻る。5時過ぎ、もう既に暗くなった商店街を自転車で帰宅。夕刊を見てテレビニュースを見る。天皇が不整脈で公務を休んだということ。7時頃、麻理が茄子と豚肉の生姜焼きと、ニラとキノコのもやし炒めと、大根の味噌汁を作って夕食。ちょっと仕事場に行ってメールをチェックしてから、仮眠。テレビを点けたが眠ってしまう。目が覚めたら10時半を廻っていた。11時頃風呂に入り、出してから林檎と乾燥芋と栗饅頭とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。ソーケン整骨院に行く前は右股関節が痛んだが、骨格矯正で痛みは和らいだ。仕事場に行って、SNSとメールをチェックしてから「灰皿町blog日記」を書く。

00:59:57 - shirouyasu - No comments

### 2008-12-03

鈴木余位君と神林優君が来てケーキを食べながら楽しく雑談した。

2日の朝、トイレで読んだ『もっとも美しい数学 ゲーム理論』には、人間のやることも、自然界の現象も、すべてゲーム理論の「混合戦略」で成り立っていると書いてあった。[一昨日皆さんからお祝いに貰った花束のバラ](#)を撮って、仕事場に行って、日録をノートしてSNSとメールをチェックする。11時頃、紅茶など用意したところに、鈴木余位君と神林優君がこの前の「さよなら、ポラロイド」展で使ったDVDを返却するために、また「老いについて」のテープを萩原さんに届けるために、ということを機会に、いろいろと話をしにやって来た。そして1時頃まで紅茶とケーキで楽しい雑談をした。彼らが帰った後、ネギと薩摩揚げを具にしたうどんで昼食。仮眠、「京都迷宮案内」と、続けて「京都殺人案内」の半分をうとうとしながら見る。4時過ぎにコーヒーを淹れて飲む。夕刊を見て、米を研いで炊飯器のスイッチを入れる。仕事場に行って、「現代詩手帖12月号現代詩年鑑2009」を拾い読みする。沢山の詩人の今年書かれた詩が載っていて、また「今年度の収穫」などという詩人の人たちに対するアンケートが纏められていると、そこに取り上げられているかいないかで、価値付けられているような錯覚を持ってしまうところがある。わたしとしては、そこから距離を取りたいと思いながら、一種のゲームと割り切るところまでには至れない。現在、日本語で書かれた詩が扱われていて、わたしもまた日本語で詩を書いているので、この「年鑑」と名乗った雑誌が一つしかないとはいえ、(二つか三つあったら相対化されて面白くなるだろうが)、まあ、そこから逃れられない、ということのようだ。6時過ぎて、[「鈴木志郎康Web公開映像作品リスト」](#)にサーバー主の清水鱈造さんが用意してくれたカウンターをつける。それから麻理が帰ってきて、一緒に納豆のオムレツを作り、大根の味噌汁を作って夕食。テレビを点けてバラエティ番組を見ているうちに眠る。10時半廻って仕事場に行ってメールとSNSをチェックして、花束の薔薇をBlosxomblogに入れる。11時頃風呂に入る。出て、林檎と乾燥芋とチョコレートケーキとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。今日は両方の大腿がちょっと痛む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:57:15 - shirouyasu - No comments

### 2008-12-02

「現代詩手帖12月号現代詩年間2009」で『声の生地』について書かれ、語られている。

12月1日の朝、トイレで読んだ『もっとも美しい数学 ゲーム理論』に書いてあったことは、頭に残らなかった。[今朝咲いた野ぼたんの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてSNSとメールをチェックして、野ぼたんの花をBlosxomblogに入れる。12時過ぎにゆで卵やちくわを具にしたうどんで昼食。1時前に自転車で家を出て、代々木上原駅に行き、千代田線で北千住乗り換えで竹ノ塚で下車。荒川を渡ってからの車窓に見える銀杏や糸杉が黄葉していた。竹ノ塚駅からタクシーで井上病院に行き、長友先生のマッサージと加圧リハビリ。股関節以下の関節の屈伸運動と腹筋の運動。3時前に終わって、近くの竹の塚郵便局に行き、はがきと記念切手を買う。おまけにカレンダーを貰う。郵便局を出たところで、ちょうど来たタクシーを拾って竹ノ塚駅に行き、カフェ・フーズでコーヒーとケーキ。3時44分の電車で北千住で乗り換えて千代田線で代々木上原に戻る。八百屋でリンゴと割れ煎餅を買って暮れなすむ夕空の下を自転車で帰宅。炊飯器のスイッチを入れて、夕刊を見る。6時半頃、サラダを作って残りのカレーで夕食。仮眠、「主水之助七番勝負」を見て、ちょっと眠る。10時過ぎに仕事場でSNSとメールをチェックして、返事を書いたりする。11時頃風呂に入る。出てから、林檎と薩摩芋とチョコレートケーキとウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。右股関節に痛みがあった。仕事場に行き、今日送られてきた「現代詩手帖12月号現代詩年間2009」の『声の生地』について書かれている福間健二さんの文章や座談会の発言などを拾い読みする。それから「灰皿町blog日記」を書く。

01:07:52 - shirouyasu - No comments

## 2008-12-01

詩の講座の人たちが朔太郎賞の受賞を祝ってくれた。

11月30日の朝、トイレで読んだ『もっとも美しい数学 ゲーム理論』には、質量とエネルギー、更に時間と空間を領域としてきた物理学が「情報」という領域を加えて、人間も含めて「すべて」を解き明かす物理学になってきているということが書いてあった。[庭にずっと咲いているヒメジョオンの花](#)を撮って仕事場に行き、SNSとメールをチェックして、ヒメジョオンの花をBlosxomblogに入れる。日録をノートするのを忘れた。1時過ぎにうどんで昼食。2時過ぎに家を出て、中学校の前でタクシーを拾って渋谷の「プロログ」に行く。3時から早大の文芸科や東急セミナーBEで詩を指導した人たちがわたしの萩原朔太郎賞受賞を祝ってくれるという会。早く着きすぎたと思ったら、京都から来た野村尚志君が会場の前にいた。会場には行って野村さんと話しているうちに、川口晴美さんなどが来た。毛利さんなど2、3の人たちが持ってきた詩集にサインする。会は川口さんの司会で、乾杯して、わたしが前橋文学館での贈呈式の様子を話した後、21人の出席者の人たちが一人一人自己紹介しながらお祝いの言葉を述べてくれた。出席できなかった今井さんが文章で感想を寄せてくれた。詩を書いたり互いの詩を読んだりすることで、20年余りの親しい関係が続いているというのが嬉しかった。それからわたしの映像作品「時には眼を止めて」を上映して、5時半過ぎに終わり、その後、半分ほどの人たちと近くコーヒーショップ「セピアの森で」に行き雑談した。7時半頃、タクシーで帰宅。昨日の残りのカレーを食べながら麻理と話して、その後、ベッドに横になってNHK大河ドラマ「篤姫」を見て、眠る。10時廻って、仕事場に行き皆さんが書いてくれたカードの一言を読んでから、11時頃風呂に入る。出て、林檎と薩摩芋と栗饅頭とウエハースと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。痛み止めを呑んでいたのが痛みは余り感じなかった。仕事場に行き「灰皿町blog日記」を書く。

01:17:41 - shirouyasu - No comments